

花ごよみ

2024年 254号
4月1日

発行：公財) 東京動物園協会 井の頭自然文化園

冬と夏を繋ぐひと時の季節が春です。花の移りゆく姿を見逃さないようにしたいものです。



フジ (藤)

東屋 (あずまや) の藤棚には花房の長さの異なるノダナガフジと赤いベニフジが並びます。ノダナガフジの花房は50～100cmにもなります。一方で、ベニフジはモモイロフジとも呼ばれ、昨年は見事に咲きました。隔年咲きの傾向がある品種なので、今年の花はどうでしょう？



ノダナガフジ

ベニフジ



シャクナゲ (石楠花)

1942年の開園時から植えられ、樹齢80年を超えるものもあります。園の歴史を語る樹木のひとつで、高いものは3mを超え、一面に花をつけた姿は壮観です。



タチツボスミレ (立壺堇)

山里の小径を進み、ふと傍らに視線を落とすと、スミレの花がひっそりとたたずんでいる。そんな春の景色を感じさせる可憐な花です。

花木



① キクモモ



② ヤマブキ



③ ハナイカダ

桜



④ フゲンゾウ



⑤ イチヨウ



⑥ カンザン

山野草園



キンラン



ミヤコワスレ



エビネ



最新号や過去の「花ごよみ」をスマートフォンでご覧になりたい方は、右のQRコードより公式HP、「東京ズーネット」にアクセスしてください。

